（案）

資料2

健支第　　　　号
平成２８年９月　　日

各　　位

千葉県がん対策審議会小児がん対策部会長
千葉県健康福祉部健康づくり支援課長
（公 印 省 略）

小児がん診療に関する医療機関実態調査結果及び
小児がん患者・家族向け情報誌の送付について

本県のがん対策の推進につきましては、日頃格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年度御協力いただきました標記調査の結果がまとまりましたので、別添のとおり御報告いたします。

県民への情報提供につきましては、ホームページを通じ、下記アドレスにより行うこととなりましたので、併せて御活用ください。

また、御回答いただきました医療機関情報等を掲載しました、小児がん患者・家族向け情報誌『安心して闘病生活を送るために』を作成しました。

本情報誌は、お子さんが小児がんと診断されて直ぐの親御さんを対象とし、診断直後の不安な時期に、お手元に届くよう、主治医の先生からお渡しいただくため、小児がん対策部会で検討し作成したものです。

つきましては、積極的に御利用いただけますようお願いいたします。

記

１　調査結果　　別添のとおり
２　公表ﾍﾟｰｼﾞURL　　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
３　冊子配布数　　○○　部
４　その他　　・医療機関情報は、定期的に更新、提供されることが重要となります。千葉県では、今回開設したホームページ情報の更新管理につき、千葉県がん対策審議会小児がん対策部会で検討した結果、年１回実施していくこととしました。
　つきましては、今年度も本調査を実施しますので、御協力の程よろしくお願いいたします。

照会先:千葉県健康福祉部健康づくり支援課
がん対策班　秋山
電　話:043-223-2686
ＦＡＸ:043-225-0322
Ｅ－mail:cantaisaku@mz.pref.chiba.lg.jp

小児がん診療に関する医療機関実態調査結果

1　調査概要

①調査目的

小児がん患者さんとその御家族及び小児がん経験者の方が可能な限り慣れ親しんだ地域で治療や支援、長期フォローアップが受けられる環境の整備を検討していくための基礎資料として、県内の医療体制の実態を把握する。

②調査対象

下記のいずれかに該当する県内医療機関　29施設（別添回答医療機関一覧）

○日本小児科学会専門医研修施設　○日本小児血液がん学会研修施設　○千葉小児整形外科グループ施設
○TCCSG参加施設　○ちば医療なび/目的別検索/小児悪性腫瘍（小児がん）対応病院

③調査期間

平成27年5月～7月

④調査方法

・2段階方式でのアンケート調査(郵送)　郵送・FAX・メールにより回収
・初回調査で診療実績があると回答した医療機関を対象に1年間の実績数調査を実施

2　調査結果

【回収状況】　回収率100％　※ただし、結果公表不可施設2については以下の結果に含まない。

【小児がん診療体制について】

○調査対象とした疾患について1つでも、診療実績がある、もしくは対応可能と回答した医療機関は13施設（44．8％）であった。（別添1）
残る医療機関については、「小児がん診療は行っていない」、「疑い患者は診察後、他院へ紹介対応を行っている」、「小児がんを強く疑う患者さんが受診された場合は診療情報提供書を作成し、他院へ紹介している」との回答であった。

○調査対象とした疾患以外で「その他」として挙げられた病名は卵巣悪性奇形腫、卵巣癌、脊髄腫瘍、奇形腫等であった。

○主たる担当診療科としては、小児科、小児外科、血液腫瘍科等であった。

【療養環境及び患者・家族支援状況について】

○診療実績がある、もしくは対応可能と回答した医療機関のうち、手術、入院施設を持たない1施設を除いた12施設の療養環境、患者・家族支援の回答をまとめた。（別添2）

○家族等の宿泊施設が活用できる医療機関は2施設のみであった。

【地域との医療連携について】

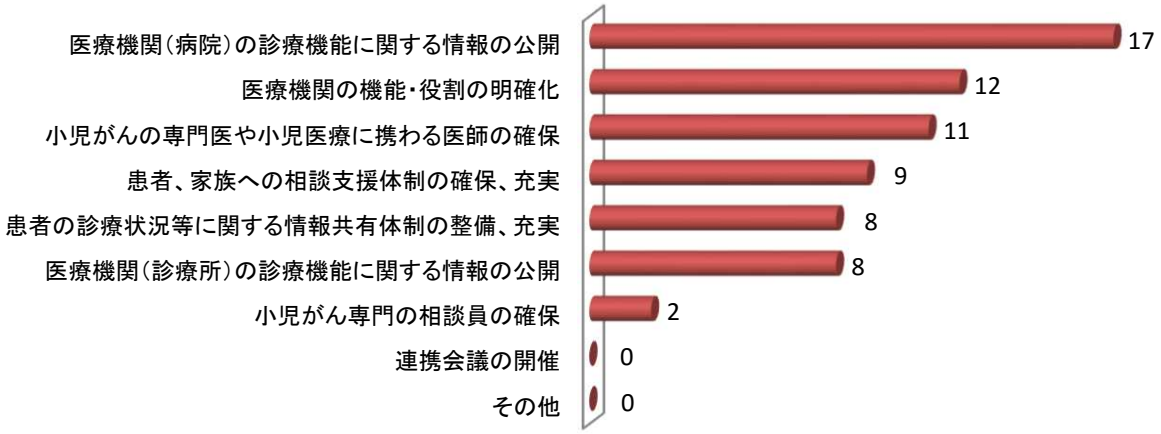
○専門的な治療を終えた患者の予防接種や風邪・けがといった時の診療について、自施設で何らかの診療が可能と回答した医療機関は25施設であった。（別添3）
予防接種、風邪等の内科的症状が診療可能と回答したのは23施設、けが等外科的治療が可能との回答は20施設でうち1施設は軽傷のみなら診療可との回答であった。その他歯科治療等は12施設が診療可能と回答している。
また、「専門施設から紹介があれば、一般診療を行うこともあり」との回答もあった。

○地域医療機関との紹介体制については、診療情報提供書等文書での紹介体制があると回答した医療機関は26施設、うち、電話等口頭での紹介体制があると回答した医療機関は11施設であった。

【地域医療機関との連携した小児がん診療を行うために必要と思われるもの】（最大3つまで）

○設問に回答があった医療機関は25施設であった。

○最も多かったのは、「病院の診療機能に関する情報公開」であり、「医療機関の機能・役割の明確化」、「小児がんの専門医や小児医療に携わる医師の確保」が続いている。



【小児がん対策に関する御意見】（自由記載）

○現在、小児がん治療を行う専門病院、入院病床数、そして小児がん専門医が不足している（特に千葉県）。小児がん専門医の診療環境の整備、充実、病院施設の改善を望む。

○脳腫瘍は絶対数が少なく、少ない症例を施設毎の’やり方’で治療しているのが現実である。ガイドラインができつつある現在、基幹病院を中心とした集計が必要である。

○こども病院の血液内科病床と医師を増やしてください。直接聖路加病院に紹介するように千葉大に指示され情けなかったです。

○小児がん治療に関しては、対象疾患が限られていますが、ある程度、治療が終了し、終末期となり、慣れ親しんだ地元で最期を迎えたいという思いに応えたいとは思っている。急性期の病院であり、重症者や入院の多い中、患者・家族が当科の治療・看護方針に対して納得されれば対応していきたい。

○小児がん診療施設の数、地域差などがあり、がん難民がでている。厚労省は小児がん対策を開始しているので、県は乗り遅れないように対策を開始していただきたい。

○チャイルドライフスペシャリストを雇用する費用がほしいです。退院後学校に子供たちは帰りますが、学校の先生たちの理解ある対応がほしいです。学校教員と病院スタッフが密に連携できるシステムが必要です。

【追加調査】

○追加調査対象医療機関11施設に対して実施。平成26年1月1日～12月31日の1年間の実績数調査を実施した。

○成人期の小児がん患者の診療体制、診療状況については、施設によって様々であった。

3　調査結果の公表

県ホームページにて公表

小児がん診療に関する医療機関実態調査回答医療機関一覧

二次医療圏	初回調査	実績数調査	医療機関名
千　葉	1	1	千葉県こども病院
	2	2	千葉大学医学部附属病院
	3	3	千葉県がんセンター
	4		千葉市立青葉病院
	5		千葉市立海浜病院
	6		千葉こどもとおとなの整形外科
東葛南部	7	4	順天堂大学医学部附属浦安病院
	8		東京歯科大学大学市川総合病院
	9		東京女子医科大学附属八千代医療センター
	10		東京ベイ浦安市川医療センター
	11		船橋市立医療センター
	12		船橋二和病院
東葛北部	13	5	独立行政法人　国立がん研究センター東病院
	14	6	国保松戸市立病院
	15		千葉西総合病院
	16		キッコーマン総合病院
	17		医療法人社団葵会　千葉・柏たなか病院
	18		医療法人財団　東京勤労者医療会　東葛病院
印　旛	19	7	成田赤十字病院
	20	8	日本医科大学千葉北総病院
	21		独立行政法人国立病院機構　下志津病院
	22		東邦大学医療センター佐倉病院
	23		聖隷佐倉市民病院
香取海匝	24	9	総合病院　国保旭中央病院
山武夷隅長生			
安　房	25	10	医療法人鉄蕉会　亀田総合病院
	26		社会福祉法人太陽会　安房地域医療センター
君　津	27		国保直営総合病院　君津中央病院
市　原	28	11	帝京大学ちば総合医療センター
	29		独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院

小児がん診療体制について

※診療実績あり◎、診療可能○

			千葉県こども病院	千葉大学医学部附属病院	千葉県がんセンター	千葉こどもとおとなの整形外科	順天堂大学医学部附属浦安病院	国立がん研究センター東病院	国保松戸市立病院	成田赤十字病院	日本医科大学千葉北総病院	国保旭中央病院	亀田総合病院	君津中央病院	帝京大学ちば総合医療センター
白血病	診断		◎	◎		○	○	○		◎	◎		◎	○	◎
	治療	手術		◎											
		放射線	◎	◎							◎				◎
		化学療法 入院	◎	◎				○		◎	◎		◎		◎
		化学療法 外来	◎	◎				○		◎	◎		◎		◎
	主たる担当診療科		血液腫瘍科	小児科			小児科	小児腫瘍科 血液腫瘍科		小児科	小児科		小児科 血液腫瘍科	小児科	小児科
脳腫瘍	診断		◎	◎	◎		○		◎		◎	◎		○	◎
	治療	手術	◎	◎	◎				◎		◎	◎			◎
		放射線	◎	◎	◎			◎	○		◎	◎			◎
		化学療法 入院	◎	◎	○				○	○	◎	◎			◎
		化学療法 外来	◎	◎					○		◎				○
	主たる担当診療科		脳神経外科	小児科 脳外科	脳神経外科		脳神経外科	小児腫瘍科	小児脳神経外科	小児科	脳外科 小児科	脳神経外科		小児科	脳外科
神経芽細胞腫	診断		◎	◎			◎	○			◎		◎		
	治療	手術	◎	◎			◎						◎		
		放射線	◎	◎			◎	◎							
		化学療法 入院	◎	◎			◎	○		○	○		◎		
		化学療法 外来	○	◎			○	○			○				
	主たる担当診療科		血液腫瘍科	小児科 小児外科			血液腫瘍科	小児腫瘍科		小児科	小児科		小児科 小児外科		
悪性リンパ腫	診断		◎	◎				○		◎	◎		◎	○	◎
	治療	手術		◎							◎				
		放射線	◎	◎							◎		○		◎
		化学療法 入院	◎	◎				○		◎	◎		○		◎
		化学療法 外来	○	◎				○		◎	○				◎
	主たる担当診療科		血液腫瘍科	小児科				小児腫瘍科 血液腫瘍科		小児科	小児科		小児科	小児科	小児科
網膜芽細胞腫	診断			○				○			○				
	治療	手術	◎	○											
		放射線		○				◎							
		化学療法 入院		○						○					
		化学療法 外来		○				◎							
	主たる担当診療科		眼科	小児科 眼科				小児腫瘍科		小児科	小児科				
ウイルムス腫瘍	診断		◎	◎				○			○		◎		
	治療	手術	◎	◎									◎		
		放射線	◎	◎									◎		
		化学療法 入院	◎	◎						○	○		◎		
		化学療法 外来	○	◎							○				
	主たる担当診療科		血液腫瘍科	小児科 小児外科				小児腫瘍科		小児科	小児科		小児科 小児外科		
骨肉腫	診断				◎	○		◎			○				
	治療	手術			◎										
		放射線			◎										
		化学療法 入院			◎		○	◎		○	○				○
		化学療法 外来			◎			◎			○				
	主たる担当診療科				整形外科		小児科	小児腫瘍科 骨軟部腫瘍科		小児科	小児科				小児科
横紋筋肉腫	診断		◎	◎	◎			◎			○		○		
	治療	手術	◎	◎	◎								○		
		放射線	◎	◎	◎			◎					○		
		化学療法 入院	◎	◎	○			◎		○	○		○		
		化学療法 外来	○	◎				◎			○				
	主たる担当診療科		血液腫瘍科	小児科	整形外科			小児腫瘍科		小児科	小児科		頭頸部外科		
ランゲルハンス組織球症	診断		◎	◎	◎	○	◎	◎		◎	◎	○			◎
	治療	手術		◎	◎		◎				◎				
		放射線	◎	◎			◎				◎				○
		化学療法 入院	◎	◎			◎			◎	◎	○			○
		化学療法 外来	◎	◎			◎	◎		◎	◎				○
	主たる担当診療科		血液腫瘍科	小児科	整形外科		小児科 小児外科	小児腫瘍科		小児科	小児科	小児科			小児科
その他	対応病名		肝芽腫 卵巣腫瘍	奇形腫 Ewing肉腫	滑膜肉腫		Ewing肉腫	Ewing肉腫 卵巣癌 肝芽腫 子宮肉腫 悪性軟部腫瘍	脊髄腫瘍		卵巣悪性奇形腫 卵巣癌		下顎デスモイド腫瘍		
	診断		◎	◎	◎		◎	◎	◎		◎		◎		
	治療	手術	◎	◎					◎		◎		◎		
		放射線		◎				◎	○		○				
		化学療法 入院		◎				◎	○		◎				
		化学療法 外来		◎					○		◎				
	主たる担当診療科		血液腫瘍科	小児科 小児外科	整形外科			小児腫瘍科 骨軟部腫瘍科	小児脳神経外科		女性診療科 小児科		小児科		

別添1

療養環境及び患者・家族支援状況について

※可能項目、該当項目に「○」 対応なし、該当なしは「空欄」

項　　目			千葉県こども病院	千葉大学医学部附属病院	千葉県がんセンター	順天堂大学医学部附属浦安病院	国立がん研究センター東病院	国保松戸市立病院	成田赤十字病院	日本医科大学千葉北総病院	国保旭中央病院	亀田総合病院	君津中央病院	帝京大学ちば総合医療センター
療養環境														
面会時間			制限なし	制限なし	13時～20時	14時～20時	13時～19時	14時～20時 土,日,祝11時～	15時～21時	12時～20時	11時～19時	9時～21時	13時～21時	14時～19時 ・臨機応変に対応可
面会可能者	両親		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	兄弟姉妹		○		○		○			○			○	
	祖父母		○		○		○	○	○	○	○	○	○	
	その他制限等		・12歳以下×	・付添いの祖父母は○	制限なし	・状況に応じて考慮			・1回につき1人のみ	・中学生未満×	・12歳以下× ・応相談	・中学生以下原則×		・状況に応じて対応可
付添い	不要		○			○	○							○
	希望で24時間可能		○		○			○			○		○	○
	24時間必要			○		○			○	○(4歳以下)		○(※)		
	夜間必要													
	その他					・部屋により異なる			・就学前は要付添い		・乳幼児は要付添い	※小児科準無菌室の場合		
患児がターミナルの場合の対応について（追加確認）				面会制限なしどなたでもどの時間帯でも本人、ご家族の許可があれば面会可能	ターミナルに関わらず、具合が悪い時には「付き添い許可書」を申請してもらい、24時間面会可能な体制にしている	面会時間7:00～20:00患者や家族の状況に応じ、上記以外の時間帯も考慮			ターミナル期患児限定の対応はしていないが、死別時は面会規則適用外となる	対応なし		24時間付き添い(あるいは家族控室での待機)可能	対応なし	面会時間、面会可能者とも基本的には制限をはずす
入院可能年齢（歳）			0～18	0～15	制限なし	0～15	5～	0～15	18未満	制限なし	0～	0～15	0～15	0～20位
教育支援（小・中）	院内学級	分教室	○	○				○	○	○	○	○	○	
		訪問教育			○		○		○		○			○
	ベッドサイドでの授業		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
	通院患者の通学		○	○					○	○				○
高校生への教育支援	院内学級	分教室	○	○						・特別支援学校のコーディネーターと相談				・個別対応
		訪問教育			○		○		○					
	ベッドサイドでの授業		○	○	○		○		○					
	通院患者の通学		○	○					○					
小児がん患児への配慮				治療の段階により感染に弱い状態や疼痛のため動けないなどさまざまな合併症が出現するため、これらの症状に配慮して授業を行っている	患児の治療内容に合わせた授業が行えるよう、その都度先生とは連携を取っている 年度初めには、整形外科部長と当該師長、養護学校の先生とその年の運営について話し合っている				クリーンルームから出られない患児に対し、教師がクリーンルームに出向いて授業を行う等	白血球が減少している場合は、教員が部屋に出向いて授業を行う		状態に応じてベッドサイドで可能（準無菌室内を含む）	実施したことが無い	「感染防止」への配慮
病棟保育			○	○				○		○			○	○
配属状況	保育士		○	○				○		○		○	○	○
	臨床心理士		○	○	○			○	○	○	○	○	○	
	ＣＬＳ		○											
	ＨＰＳ									○				
	認定看護師	緩和ケア		○	○		○	○	要望あれば対応	○		○		○
		がん化学療法			○	○	○	○	要望あれば対応	○	○	○	○	○
		がん性疼痛			○		○	○	要望あれば対応	○	○		○	○
		がん放射線療法			○									
	専門看護師	がん看護			○	○	○							
		小児看護	○	○		○		○				○		
		家族支援	○											
緩和ケアチーム			○	○		○	○	○	要望あれば対応	○	○	○	○	○
	チーム構成		医師 看護師 薬剤師 臨床心理士 栄養士 MSW CLS PT	医師（麻酔科・精神科・臨床腫瘍部） 薬剤師 PT 看護師	医師(身体症状緩和・精神症状緩和) 看護師 薬剤師 栄養士 臨床心理士 PT	医師 看護師 薬剤師 PT 管理栄養士	医師 看護師 薬剤師	医師 薬剤師 看護師 臨床心理士 MSW	医師 看護師 薬剤師 臨床心理士 MSW 栄養士	医師(緩和ケア科・メンタルヘルス科・外科・リハビリ科) 看護師 薬剤部	医師（緩和ケア科・神経精神科） 看護師 薬剤師 社会福祉士 PT 臨床心理士 歯科衛生士	医師 看護師 薬剤師 臨床心理士 PT/OT 管理栄養士 MSW チャプレン	医師(外科・放射線科) 看護師 精神科	医師（内科・外科・メンタルヘルス科） 看護師 薬剤師

患者・家族支援

相談窓口	名　　称		こども・家族支援センター	セカンドオピニオン外来/がん相談支援センター	がん相談支援センター	医療福祉相談室	がん相談支援センター	医療なんでも相談窓口	医療福祉相談室	がん相談支援センター	がん相談支援センター（医療連携福祉相談室）	セカンドオピニオン外来	医療福祉相談室	医療なんでも相談センター
	電　　話		043 292－2111	043 226－2631 226－2698	043 264－6801	047 353－3111	04 7134-6932	047 363－2171	0476 22－2311 内線7122他	0476 99－2057	0479 63－8111	04 7099-1111	0438 36－1071	0436 62－1211
	対応可能時間		月～金 8:30～17:15	平日 8:30～17:00 9:30～16:30	月～金 9:00～16:00	平日 9:00～17:00	平日 8:30～17:15	平日 8:30～17:00	月～金 9:00～16:00	月～金 9:30～16:30 土 9:30～15:30	月～金 8:30～17:15	平日 8:00～17:00 診療科により異なる	月～金 9:00～17:00	月～金 9:30～16:00 土 9:30～11:30
対応できる相談内容	医療費			○	○	○		○	○	○	○	＊詳細は問合せ	○	○
	福祉制度			○	○	○		○	○	○	○			○
	入院生活			○	○			○	○	○	○			○
	就学			○	○			○	○	○	○			
	セカンドオピニオン			○	○			○	○	○	○		○	○
	家族きょうだいの生活			○	○	○		○	○	○	○		○	
	退院後の生活			○	○	○		○	○	○	○			○
宿泊施設			○ 敷地内									○ 近隣		
	施設名		かるがもはうす									ハレ オハナ		
	費用		有料									有料		
患児兄弟姉妹の預かり施設			○ 病院内											
	費用		無料											
家族休憩室			○			○						○		
	利用条件		ICUのみ											
	費用		無料			無料								

別添2

別添3

地域との医療連携状況について

○専門的な治療を終えた患者の予防接種や風邪・けがといった時の診療、地域医療機関との連携体制について

※自施設での診療が可能な場合は○
※他院への紹介体制、他院からの紹介体制がある場合は○(文書によるもの)又は◎(文書若しくは口頭によるもの)
※網掛けの医療機関は、小児がん診療を行っていないと回答した施設

医療機関名 ＼ 診療内容 紹介体制	予防接種			風邪等の内科的症状			けが等の外科的治療			その他歯科治療等		
	自施設での診療	他院への紹介体制	他院からの紹介体制	自施設での診療	他院への紹介体制	他院からの紹介体制	自施設での診療	他院への紹介体制	他院からの紹介体制	自施設での診療	他院への紹介体制	他院からの紹介体制
1 千葉県こども病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2 千葉大学医学部附属病院	○	◎	○	○	◎	○	○	◎	○	○	◎	○
3 千葉県がんセンター		○			○			○			○	
4 千葉市立青葉病院												
5 千葉市立海浜病院	○		○	○		○	○（軽傷）		○			
6 千葉こどもとおとなの整形外科							○	○	○			
7 順天堂大学医学部附属浦安病院	○	○	○	○	○	◎	○	○	◎			
8 東京女子医科大学附属八千代医療センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9 東京ベイ浦安市川医療センター	○	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎		◎	
10 船橋市立医療センター	○	○	○	○	○	◎	○	○	◎	○	○	◎
11 船橋二和病院	○	○	○	○	○	○		○				
12 国立がん研究センター東病院		◎			◎			◎			◎	
13 国保松戸市立病院	○	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎
14 千葉西総合病院	○	◎	○	○	◎	○						
15 キッコーマン総合病院	○	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎			
16 千葉・柏たなか病院	○			○			○	◎	◎			
17 成田赤十字病院	○	○	○	○	○	◎	○	○		○	○	
18 日本医科大学千葉北総病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19 下志津病院	○		○	○		○	○	○	○		○	○
20 東邦大学医療センター佐倉病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
21 聖隷佐倉市民病院	○	○	○	○	○	○						
22 国保旭中央病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23 亀田総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24 安房地域医療センター	○	○	○	○	○	○						
25 君津中央病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26 帝京大学ちば総合医療センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27 千葉労災病院	○	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎

問2　小児がん診療の実態について

過去1年（平成26年1月1日～平成26年12月31日）の小児がん診療について（入院・通院患者全て）

＊下表に状況を記入してください。
⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

		白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ｳｲﾙﾑｽ腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ﾗﾝｹﾞﾙﾊﾝｽ組織球症	その他	計
① 患者数		169	37	20	37	6	12		9	17	20	327
② ①のうち初診数		11	9	3	1	1			1	3	1	30
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数		11	9	3	1	1				2	1	28
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数												
⑤ ②のうち非紹介数												
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介：上段												
県外への紹介：下段												
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施												
⑧ ⑦の治療の内容（複数回答可能）	ア 手術		8	3		1					1	13
	イ 放射線治療		3	2								5
	ウ 化学療法	11	2	3					1	1		18
	エ 緩和ケア	3	1	2								6
	オ その他											
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ア 寛解又は標準治療終了（経過観察中）											
	イ 自医療機関で治療継続中											
	内訳 (1)原病に対する治療											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療											
	ウ 他の専門医療機関へ転院											
	内訳 (1)原病に対する治療のため											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療のため											
	エ 再発											
	オ その他（死亡・転居）											

別添4

1　千葉県こども病院

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

血液腫瘍科…肝芽腫、卵巣腫瘍

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

眼科…美浜眼科クリニック

脳神経外科…千葉市立海浜病院、日本医大北総、船橋市立医療センター、日大松戸歯学部、君津中央病院、東邦大学佐倉医療センター、済生会習志野病院

血液腫瘍科…成田赤十字病院、千葉大学医学部附属病院、日本医科大学千葉北総病院、帝京大学千葉総合医療センター、亀田総合病院、鈴木クリニック、みずほ台クリニック

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

血液腫瘍科…弘前大学医学部附属病院、東海大学附属病院

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	血液腫瘍科…悪性リンパ腫：聖路加国際病院
⑨のウ(1)関係	眼科…網膜芽細胞腫：国立がん研究センター中央病院眼腫瘍科
⑨のウ(2)関係	

問2　小児がん診療の実態について

過去1年（平成26年1月1日～平成26年12月31日）の小児がん診療について（入院・通院患者全て）

＊下表に状況を記入してください。
⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

		白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ｳｲﾙﾑｽ腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ﾗﾝｹﾞﾙﾊﾝｽ組織球症	その他	計
① 患者数		51	5	15	5	1	1		10	1	10	99
② ①のうち初診数		3		1	1				1		1	7
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数		3		1	1				1		1	7
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数												
⑤ ②のうち非紹介数												
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介：上段 県外への紹介：下段												
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施												
⑧ ⑦の治療の内容（複数回答可能）	ｱ 手術								1		1	2
	ｲ 放射線治療				1				1		1	3
	ｳ 化学療法	3			1				1		1	6
	ｴ 緩和ケア											
	ｵ その他											
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ｱ 寛解又は標準治療終了（経過観察中）											
	ｲ 自医療機関で治療継続中											
	内訳 (1)原病に対する治療											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療											
	ｳ 他の専門医療機関へ転院											
	内訳 (1)原病に対する治療のため											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療のため											
	ｴ 再発											
	ｵ その他（死亡・転居）											

2　千葉大学医学部附属病院

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

Ewing肉腫

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

地域のクリニック、千葉メディカルセンター、千葉市立海浜病院等

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

なし

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	脳腫瘍：千葉県がんセンター脳外科
⑨のウ(1)関係	埼玉県立小児医療センター
⑨のウ(2)関係	なし

問2　小児がん診療の実態について

過去1年（平成26年1月1日～平成26年12月31日）の小児がん診療について（入院・通院患者全て）

＊下表に状況を記入してください。
⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

		白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ｳｲﾙﾑｽ腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ﾗﾝｹﾞﾙﾊﾝｽ組織球症	その他	計
① 患者数			8					約20	0注1	約3	約5 注2	36
② ①のうち初診数			3					4		0	1	8
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数			3					4				7
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数												
⑤ ②のうち非紹介数												
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介：上段												
県外への紹介：下段												
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施												
⑧ ⑦の治療の内容（複数回答可能）	ア 手術		1					4				5
	イ 放射線治療											
	ウ 化学療法							4				4
	エ 緩和ケア											
	オ その他											
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ア 寛解又は標準治療終了（経過観察中）											
	イ 自医療機関で治療継続中											
	内訳 (1)原病に対する治療											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療											
	ウ 他の専門医療機関へ転院											
	内訳 (1)原病に対する治療のため											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療のため											
	エ 再発											
	オ その他（死亡・転居）											

3　千葉県がんセンター

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

注1：小児がん（18才未満）としての横紋筋肉腫は0ですが、成人の横紋筋肉腫は3例
注2：小児の肉腫やユーイング肉腫です。

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

東京女子医大八千代医療センタ　藤原整形外科　九十九里ホーム病院　白十字総合病院

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	癌研有明病院：小児軟部肉腫（滑膜肉腫）の患者さんを患者さん（ご家族）の希望があり紹介した。
⑨のウ(1)関係	
⑨のウ(2)関係	

問2　小児がん診療の実態について

過去1年（平成26年1月1日～平成26年12月31日）の小児がん診療について（入院・通院患者全て）

＊下表に状況を記入してください。
⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

		白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ｳｲﾙﾑｽ腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ﾗﾝｹﾞﾙﾊﾝｽ組織球症	その他	計
① 患者数		4	3	1	1						1	10
② ①のうち初診数		2	1		1						1	5
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数		1	1								1	3
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数												
⑤ ②のうち非紹介数												
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介：上段 県外への紹介：下段												
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施												
⑧ ⑦の治療の内容（複数回答可能）	ｱ 手術											
	ｲ 放射線治療											
	ｳ 化学療法											
	ｴ 緩和ケア											
	ｵ その他											
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ｱ 寛解又は標準治療終了（経過観察中）											
	ｲ 自医療機関で治療継続中											
	内訳 (1)原病に対する治療											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療											
	ｳ 他の専門医療機関へ転院											
	内訳 (1)原病に対する治療のため											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療のため											
	ｴ 再発											
	ｵ その他（死亡・転居）											

4　順天堂大学医学部附属浦安病院

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

ユーイング肉腫

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

千晶こどもクリニック、いわはらキッズクリニック、船橋総合病院

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	脳腫瘍：順天堂大学医学部附属順天堂医院、 白血病：東京大学医学部附属病院又は成育医療センター、 悪性リンパ腫：千葉県立こども病院、ユーイング肉腫：順天堂大学医学部附属順天堂医院
⑨のウ(1)関係	
⑨のウ(2)関係	

問2　小児がん診療の実態について

過去1年（平成26年1月1日～平成26年12月31日）の小児がん診療について（入院・通院患者全て）

＊下表に状況を記入してください。
⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

		白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ｳｲﾙﾑｽ腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ﾗﾝｹﾞﾙﾊﾝｽ組織球症	その他	計
① 患者数				2	1	1		3	3		8	18
② ①のうち初診数				1	1			2	1		4	9
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数								1				1
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数												
⑤ ②のうち非紹介数												
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介：上段 県外への紹介：下段												
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施												
⑧ ⑦の治療の内容（複数回答可能）	ア 手術											
	イ 放射線治療			1							2	3
	ウ 化学療法							1	1		3	5
	エ 緩和ケア											
	オ その他											
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ア 寛解又は標準治療終了（経過観察中）											
	イ 自医療機関で治療継続中											
	内訳 (1)原病に対する治療											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療											
	ウ 他の専門医療機関へ転院											
	内訳 (1)原病に対する治療のため											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療のため											
	エ 再発											
	オ その他（死亡・転居）											

5　国立がん研究センター東病院

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

悪性軟部腫瘍、ユーイング肉腫、卵巣癌、肝芽腫、子宮肉腫

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

鎌ケ谷整形外科・内科

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

国立がん研究センター中央病院、慶応大学病院、秋田大学附属病院、日本大学附属板橋病院、水戸済生会病院

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	骨肉腫：国立がん研究センター中央病院
⑨のウ(1)関係	ユーイング肉腫：国立がん研究センター中央病院
⑨のウ(2)関係	

問2　小児がん診療の実態について

過去1年（平成26年1月1日～平成26年12月31日）の小児がん診療について（入院・通院患者全て）

＊下表に状況を記入してください。
⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

		白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ｳｲﾙﾑｽ腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ﾗﾝｹﾞﾙﾊﾝｽ組織球症	その他	計
① 患者数			2									2
② ①のうち初診数			2									2
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数			2									2
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数												
⑤ ②のうち非紹介数												
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介：上段 県外への紹介：下段												
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施												
⑧ ⑦の治療の内容(複数回答可能)	ア 手術		2									2
	イ 放射線治療											
	ウ 化学療法											
	エ 緩和ケア											
	オ その他											
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ア 寛解又は標準治療終了（経過観察中）											
	イ 自医療機関で治療継続中											
	内訳 (1)原病に対する治療											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療											
	ウ 他の専門医療機関へ転院											
	内訳 (1)原病に対する治療のため											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療のため											
	エ 再発											
	オ その他（死亡・転居）											

6　国保松戸市立病院

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

松戸クリニック

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	
⑨のウ(1)関係	毛様性星細胞腫瘍：千葉県千葉リハビリセンター(リハビリの為)
⑨のウ(2)関係	

問2　小児がん診療の実態について

過去1年（平成26年1月1日～平成26年12月31日）の小児がん診療について（入院・通院患者全て）

＊下表に状況を記入してください。

⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

		白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ｳｲﾙﾑｽ腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ﾗﾝｹﾞﾙﾊﾝｽ組織球症	その他	計
① 患者数		145	1		20					4		170
② ①のうち初診数		8			2							10
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数		5			1							6
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数												
⑤ ②のうち非紹介数												
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介：上段 県外への紹介：下段												
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施												
⑧ ⑦の治療の内容（複数回答可能）	ｱ 手術											
	ｲ 放射線治療											
	ｳ 化学療法	8			2							10
	ｴ 緩和ケア											
	ｵ その他											
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ｱ 寛解又は標準治療終了（経過観察中）											
	ｲ 自医療機関で治療継続中											
	内訳 (1)原病に対する治療											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療											
	ｳ 他の専門医療機関へ転院											
	内訳 (1)原病に対する治療のため											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療のため											
	ｴ 再発											
	ｵ その他（死亡・転居）											

7　成田赤十字病院

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

東京女子医大八千代医療センター、旭中央病院、東邦大学佐倉病院、千葉県立こども病院

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

神栖済生会病院

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	
⑨のウ(1)関係	
⑨のウ(2)関係	

問2　小児がん診療の実態について

過去1年（平成26年1月1日～平成26年12月31日）の小児がん診療について（入院・通院患者全て）

＊下表に状況を記入してください。
⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

		白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ウイルムス腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ﾗﾝｹﾞﾙﾊﾝｽ組織球症	その他	計
① 患者数		6	3	1	1	1				4	4	20
② ①のうち初診数		1		1	1	1						4
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数		1			1							2
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数												
⑤ ②のうち非紹介数												
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介：上段 県外への紹介：下段												
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施												
⑧ ⑦の治療の内容(複数回答可能)	ア 手術											
	イ 放射線治療											
	ウ 化学療法	1			1						1	3
	エ 緩和ケア											
	オ その他											
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ア 寛解又は標準治療終了（経過観察中）											
	イ 自医療機関で治療継続中											
	内訳 (1)原病に対する治療											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療											
	ウ 他の専門医療機関へ転院											
	内訳 (1)原病に対する治療のため											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療のため											
	エ 再発											
	オ その他（死亡・転居）											

8　日本医科大学千葉北総病院

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

右卵巣未熟奇形腫、右卵巣境界悪性粘液腺腫、右卵巣奇形腫、Rosai-Dolfman症候群

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

松戸市立病院、龍岡クリニック

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

大阪大学医学部付属病院、国立がん研究センター中央病院

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	
⑨のウ(1)関係	
⑨のウ(2)関係	

問2　小児がん診療の実態について

過去1年（平成26年1月1日～平成26年12月31日）の小児がん診療について（入院・通院患者全て）

＊下表に状況を記入してください。
⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

		白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ｳｲﾙﾑｽ腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ﾗﾝｹﾞﾙﾊﾝｽ組織球症	その他	計
① 患者数			1								1	2
② ①のうち初診数											1	1
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数												
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数												
⑤ ②のうち非紹介数												
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介：上段 県外への紹介：下段												
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施												
⑧ ⑦の治療の内容（複数回答可能）	ア 手術											
	イ 放射線治療											
	ウ 化学療法											
	エ 緩和ケア										1	1
	オ その他											
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ア 寛解又は標準治療終了（経過観察中）											
	イ 自医療機関で治療継続中											
	内訳 (1)原病に対する治療											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療											
	ウ 他の専門医療機関へ転院											
	内訳 (1)原病に対する治療のため											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療のため											
	エ 再発											
	オ その他（死亡・転居）											

9　国保旭中央病院

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

悪性末梢神経鞘腫

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

がん研有明病院

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	
⑨のウ(1)関係	
⑨のウ(2)関係	

問2　小児がん診療の実態について

過去1年（平成26年1月1日～平成26年12月31日）の小児がん診療について（入院・通院患者全て）

＊下表に状況を記入してください。
⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

		白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ｳｲﾙﾑｽ腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ﾗﾝｹﾞﾙﾊﾝｽ組織球症	その他	計
① 患者数		5					1				1	7
② ①のうち初診数		1									1	2
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数		1										1
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数												
⑤ ②のうち非紹介数												
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介：上段 県外への紹介：下段												
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施												
⑧ ⑦の治療の内容（複数回答可能）	ｱ 手術										1	1
	ｲ 放射線治療											
	ｳ 化学療法	1										1
	ｴ 緩和ケア											
	ｵ その他											
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ｱ 寛解又は標準治療終了（経過観察中）											
	ｲ 自医療機関で治療継続中											
	内訳 (1)原病に対する治療											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療											
	ｳ 他の専門医療機関へ転院											
	内訳 (1)原病に対する治療のため											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療のため											
	ｴ 再発											
	ｵ その他（死亡・転居）											

10　亀田総合病院

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

下顎デスモイド腫瘍

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

青柳医院、千葉こどもとおとなの整形外科、大日方医院、安房地域医療センター

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

宮崎大学医学部附属病院

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	急性リンパ性白血病、千葉県こども病院
⑨のウ(1)関係	急性リンパ性白血病、千葉県こども病院
⑨のウ(2)関係	

問2　小児がん診療の実態について

過去1年（平成26年1月1日～平成26年12月31日）の小児がん診療について（入院・通院患者全て）

＊下表に状況を記入してください。
⑧以外は、患者数で御回答ください。また、再発例は別カウントとし、改めて患者数を計上してください。

		白血病	脳腫瘍	神経芽細胞腫	悪性リンパ腫	網膜芽細胞腫	ｳｲﾙﾑｽ腫瘍	骨肉腫	横紋筋肉腫	ﾗﾝｹﾞﾙﾊﾝｽ組織球症	その他	計
① 患者数		54	1		6	1	1					63
② ①のうち初診数		4	1									5
③ ②のうち県内他医療機関からの紹介数		4	1									5
④ ②のうち県外他医療機関からの紹介数												
⑤ ②のうち非紹介数												
⑥ ②のうち、診断後、他の専門医療機関へ紹介 県内での紹介：上段 県外への紹介：下段												
⑦ ②のうち、自医療機関にて治療を実施												
⑧ ⑦の治療の内容（複数回答可能）	ア 手術		1									1
	イ 放射線治療		1									1
	ウ 化学療法	4	1									5
	エ 緩和ケア											
	オ その他											
⑨ ①のうち⑥を除いた者の平成27年2月28日現在の診療状況	ア 寛解又は標準治療終了（経過観察中）											
	イ 自医療機関で治療継続中											
	内訳 (1)原病に対する治療											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療											
	ウ 他の専門医療機関へ転院											
	内訳 (1)原病に対する治療のため											
	内訳 (2)発育・発達障害や内分泌障害等の晩期障害に対する治療のため											
	エ 再発											
	オ その他（死亡・転居）											

11　帝京大学ちば総合医療センター

○問2の①の「その他」に該当する病名を御記入ください。

○問2の③の医療機関名を御記入ください。

君津中央病院3、千葉市立海浜病院1、木更津東邦病院1

○問2の④の医療機関名を御記入ください。

○問2の⑥及び⑨のウに関する他の専門医療機関名を御記入ください。

⑥関係	
⑨のウ(1)関係	千葉大学病院2、千葉県こども病院1
⑨のウ(2)関係	